

2005年度 (社)都市住宅学会中部支部 事業報告

自 2005年4月1日
至 2006年3月31日

1. 中部支部総会及び記念講演会

期日 2005年4月15日

会場 桜山女子学園大学 現代メネジメント学部棟 001室

(中部支部総会) 17:30~18:00

- 議事
- ・2005年度 (社)都市住宅学会中部支部事業報告
 - ・2005年度 (社)都市住宅学会中部支部収支決算報告及び監査結果報告
 - ・2005・2006年度 (社)都市住宅学会中部支部常議員(案)
 - ・2005年度 (社)都市住宅学会中部支部事業計画(案)
 - ・2005年度 (社)都市住宅学会中部支部収支予算(案)

出席者 35名(委任状20名含む)

(記念講演会) 16:00~17:30

テーマ 「高齢者・障害者の住宅リフォームの課題と展望」

講師 桜山女子学園大学 高阪謙次教授

出席者 76名

2. 役員会等

- | | |
|-------------|---------------|
| 2005年4月15日 | 2005年度第1回常議員会 |
| 2005年5月13日 | 2005年度第1回幹事会 |
| 2005年6月15日 | 2005年度第2回幹事会 |
| 2005年7月20日 | 2005年度第3回幹事会 |
| 2005年9月8日 | 2005年度第4回幹事会 |
| 2005年10月8日 | 2005年度第5回幹事会 |
| 2005年11月21日 | 2005年度第6回幹事会 |
| 2006年1月19日 | 2005年度第7回幹事会 |
| 2006年2月27日 | 2005年度第8回幹事会 |
| 2006年3月15日 | 2005年度第2回常議員会 |

3. 住宅市場研究会

- ・2005年6月4日発足
- ・委員: 海道清信、三宅醇、村上心、遠山正美、青山崇
- ・研究会: 6回開催
- ・研究レポート「郊外住宅の再生は可能か - 人口減少・高齢社会の中で - 」(A判、本文93ページ)をとりまとめ
- ・(財)国土技術研究センターより「多治見市及び可児市における郊外戸建て住宅地の再生・再編のための実態把握等調査」の研究委託を受け、住宅市場研究会として取り組む。
- ・2006年3月13日 郊外住宅地調査報告会 開催(多治見市文化会館、参加者70名)

4. 事業

期日	実施事業等	内 容
8月3日 (水)	第1回研究交流会	テーマ：「イギリスに学ぶ、リスク社会の住宅問題」 講師：岡本祥浩氏（中京大学総合政策学部教授） 参加者：30名
10月8日 (日)	見学会	【見学先】 (1) 志段味環境共生住宅 (2) サンコート砂田橋 参加者：14名
10月29日 (土)	第2回研究交流会 【中部圏の新しい取組み】	テーマ：「セキュリティ向上は真の住宅地の価値たりうるか -セキュリティに関わる計画・技術・管理運営の最新動向-」 (1) 住宅の防犯性能に係わる経緯と今日的動向 三重大学 建築学科 高井宏之氏 (2) 先進的な取り組み 事例1：一戸建て中規模住宅地「高森台の家」 (株)ウッドフレンズ 柳田智弘氏 事例2：一戸建て大規模住宅地「犬山もえぎヶ丘」 名鉄不動産(株) 山口直樹氏 事例3：大規模集合住宅「NAGOYA 緑彩都市メリア」 三交不動産(株) 原田 操氏 (3) ディスカッション 司会：高井宏之氏 参加者：41名
1月19日 (木)	第3回研究交流会	テーマ：「集合住宅におけるガバナンスの構築」 講師：竹井 隆人氏（放送大学教養学部講師／住宅金融公庫首都圏支店調査役） 参加者：15名
3月15日 (水)	第4回研究交流会	テーマ：「住宅リフォームの実態調査報告」 講師：豊橋技術科学大学大学院 林知秀氏 参加者：12名

5. その他

- ・都市住宅 第51号に中部支部ニュース「中部支部の最近1年間の活動状況」を掲載
- ・都市住宅 第53号の特集企画「新たな地域住宅政策の可能性」について検討
- ・学生論文コンテストを関西支部、中国・四国支部と合同開催
- ・名古屋建築会議主催シンポジウム「ストック活用における建築デザインの可能性 - 団地再生 - 」及び展示会(11/23)を共催